

知立市長 石川 智子 様

子どもたちがより豊かに成長できる放課後の過ごし方
を実現するための政策提言書

令和8年6月29日

知立市議会

議 長 永田 起也

福祉教育委員長 久世 泰男

はじめに

福祉教育委員会は、放課後児童クラブ及び放課後子ども教室等、知立市の子どもたちのより豊かで成長できる放課後の過ごし方を実現するため、議会報告会でのタウンミーティングで市民の意見を聴取し、また、東京都国立市及び千葉県千葉市の放課後施策を視察・調査した。視察・調査をした両市ともに「子どもの安全な居場所づくり」に加え、「成長支援」や「多様な体験機会の提供」を重視していることが分かった。国立市は、学童保育機能の充実と安定運営に強みがあり、千葉市は、全児童対象型による包括的な放課後施策を展開していた。知立市においても、「小学校施設の活用」「地域人材との連携」「多様な体験活動の導入」「延長保育の充実」「全児童を視野に入れた放課後施策」などについて、検討を深め、子どもたちが安心して過ごし、健やかに成長できる居場所づくりの整備を推進する必要があると考える。

以下、知立市における放課後施策に関する知立市の現状について述べ、今後に生かすべき政策について提言し、速やかな研究及び検討を求める。

放課後施策に関する知立市の現状について

- 1、 学校施設内における放課後児童クラブ及び放課後子ども教室において、学校施設の最大限の活用を視野に入れた運営がなされていない。
- 2、 放課後児童クラブ及び放課後子ども教室において、地域人材の活用等による多様な体験等のプログラムがない。
- 3、 放課後児童クラブの支援員確保が困難になっている。
- 4、 放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の利用者以外の子どもたちを含めたすべての子どもたちを対象にした放課後の総合的な施策がない。

政策提言事項について

【提言 1】

放課後児童クラブ及び放課後子ども教室について、学校及び教育委員会と調整し、体育館及び運動場に限定することなく、学校施設を最大限に活用できるようにすること。

【提言 2】

放課後児童クラブ及び放課後子ども教室について、コミュニティスクールとの連携及び地域人材を活用し、多様な体験等プログラムを取り入れること。

【提言 3】

支援員の負担軽減と持続可能な運営体制づくりに努めること。

【提言 4】

放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の利用者以外の子どもたちが放課後過ごす近隣公園等の一層の充実をはかること。

〈政策提言書提出までの経緯〉

年月日	内容
令和7年9月22日	取組テーマ選定①と管内巡視計画
令和7年10月16日	管内巡視「宝保育園・徳風こども園・中央子育て支援センター
令和7年11月8日	議会報告会タウンミーティングテーマ「子育て支援について」
令和7年12月12日	取組テーマ選定②
令和8年1月23日	先進地行政視察先選定
令和8年3月12日	政策提言テーマ決定「子育て支援について」
令和8年5月9日	議会報告会タウンミーティングテーマ「子育て支援について」
令和8年5月11日	先進地行政視察 東京都国立市
令和8年5月12日	先進地行政視察 千葉県千葉市
令和8年5月22日	政策提言作成検討会①
令和8年6月17日	政策提言作成検討会②
令和8年6月22日	政策提言作成検討会③
令和8年6月23日	政策提言書最終確認
令和8年6月29日	政策提言書の市長への提出

＜福祉教育委員会委員構成＞

委員長	久世	泰男
副委員長	佐藤	修
委員	中島	清志
委員	三浦	美香
委員	杉浦	弘一
委員	小林	昭弼